

ニュースリリース

オルツのノーコードBRAIN生成プラットフォーム「altBRAIN」で、AIが生成した脱出ゲーム制作に成功
～独自開発の大規模言語モデル「LHTM-2」を応用し、新たなゲーム制作の可能性を開拓～

P.A.I.®（パーソナル人工知能）をはじめ、AIクローン技術で作り出すパーソナルAIの開発および実用化を行う株式会社オルツ（本社：東京都港区、代表取締役：米倉 千貴、以下、オルツ）は、当社が開発・提供する大規模言語モデル「LHTM-2」（<https://alt.ai/news/news-1892/>）を活用したノーコードBRAIN生成プラットフォーム「altBRAIN（オルツブレイン）」（<https://altbrain.ai/>）で、AIが生成した脱出ゲームの制作に成功したことを発表いたします。



「altBRAIN」は、織田信長といった偉人や著名人のキャラクターをはじめ、ゲーム攻略BRAINや、内科・小児科などの問診で使用可能な問診BRAINなど、多岐にわたるBRAINの作成をノーコードで容易に行うことができるプラットフォームです。現在のα版では、約20種類のBRAINを取り揃え、そのすべてを無料で利用できます。なお、本サービスの正式ローンチは2023年8月を予定しており、100体以上のBRAINの提供を目指しております。

この度、オルツがトライアル制作したAI脱出ゲーム『きまぐれな部屋』を公開いたします。本ゲームは、LLM（大規模言語モデル）などの最新の生成AI技術が今後、ゲーム開発にどのように応用されるかの試金石になり得る作品です。

このような独自のゲーム生成技術を引き続き研究・開発するとともに、ゲーム制作企業向けに、LLMの技術を応用した対話メッセージ機能によるゲーム制作を請け負うサービスを提供開始いたします。LINEアプリやSlack Botでのゲーム提供もすぐに利用できる環境をaltBRAIN上で用意しており、制作したゲームの幅広い提供が可能です。



https://youtu.be/mPk5N0kPV_0

> LINEアプリの友だち登録はこちらから

<https://line.me/R/ti/p/@149pqlgq>

オルツは、当社が培ってきた言語処理技術の活用によって、エンターテインメント領域における新たな可能性を追求し続けます。今後も「LHTM-2」を活用した「altBRAIN」でのゲーム制作ならびに様々なプラットフォーム生成において、更なる革新を目指し、より豊かな社会の実現に貢献してまいります。

▶ altBRAIN (オルツブレイン) に関するお問い合わせ先

<https://altbrain.ai/>

▶ LHTM-2/GPT など大規模言語処理ソリューションに関するお問い合わせ先

<https://alt.ai/ai/projects/gpt/>

■株式会社オルツについて

2014年11月に設立されたオルツは、P.A.I.® (パーソナル人工知能)、AIクローンをつくり出すことによって「人の非生産的労働からの解放を目指す」ベンチャー企業です。また、AIの対話エンジンの開発から生まれた音声認識テクノロジーを活用した「[AI GJIROKU](#)」などのSaaSプロダクトを開発・提供しています。2022年6月にシリーズDラウンドで35億円の資金調達を実施し、累計調達額は62億円に及びます。

<https://alt.ai/>

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社オルツ 広報 西澤

E-mail : press@alt.ai

<アライアンスに関するお問い合わせ先>

株式会社オルツでは、IT・金融・建設・物流・メディア・製造・小売・サービス業など、ジャンルを問わずAIソリューションの提供および支援を行っております。

お気軽にお問い合わせください。

株式会社オルツ AI Solutions事業部 浅井

E-mail : altbrain@alt.ai

もしくは以下URLより、担当者とのお打ち合わせ設定をお願いいたします。

<https://calendly.com/moeno-komatsu/15min-pr>